2000年8月1日 八幡事業所TelFax672-7595

氏が行いました。

崎山議長は、「町内や友人

43 号

参加していました。

行 者 発 通院介護センター さ わ p

「ほほえみ佐世保」設立 レッゴーレッゴー

で、長崎県腎協・通院介護支 ンライフ佐世保(佐世保市) 設立総会が開催されました。 援事業「ほほえみ佐世保」の 7月23日 (日) 10時からサ 会場には、約40名の会員が

県腎協会長の北川氏が挨拶 大変参考になりました

長氏、「さわやか」会長江頭 べきです」と訴えました。 ちに、行政は手を差し延べる ることです。弱い立場の私た 上げたのは、すごく意義のあ が、通院介護支援事業を立ち にたち、「弱い立場の私たち 議長崎山氏、県議会議員織田 来賓の挨拶を佐世保市議会

皆さん苦労されているので、 地区は過疎地域までバスが運 意義は大きい。また、佐世保 なってきます」と述べました 世保』のような組織が必要に 行しなくなりそうなので、そ このような事業が設立された の意味からも、『ほほえみ佐 に身体の不自由な人がおり、 して通院介護支援事業を推進 織田県議は、「県の事業と ボランティアは昨年三月より に参加しました。 の第11回ボランティア学習会 があり理解してないことが沢 か、今までは福腎協情報を読 の学習会参加は二回目でした で只今一年生です。従ってこ んだ程度ですが、専門用語等 山ありましたが、午前中の前 田さんのお話は、透析治療に 私の「さわやか」での送迎 透析治療とはどんな事なの

ました。

の接し方など大変参考になり

質疑応答の中で患者さんと

世保」に「末永く継続して欲 するよう努力する」と約束し 江頭会長は、「ほほえみ佐

送りました。 しい」と連帯と激励の挨拶を ボランティア代表の決意表

予算でやっていくことが承認 言葉がありました。 明と利用者代表代理の感謝の 心で、今年度は二百十万円の 議案の審議は財政問題が中

選出されました。 運営をされています。

しているようです。 りが入り、行政の態度が硬化 から開始されています。利用 佐世保地区はタクシー業 そのような条件の中で、透

に、継続的発展を望みます。 送迎は実質的には7月1日

白タク行為である」との横や の努力に敬意を表するととも の力が強く、「寄附金徴収は 析患者の通院介護支援のため 者1名、ボランティア8名で

第11回ボランティア学習会

もつかずピンチヒッターでお

手伝いさせていただかせても

七月九日、小倉第一病院で一おける合併症の問題、また 「さわやか」ボランティア「K・K生 析治療後の体調の事など私 気がします。大変勉強になり され少しは理解出来たような ちに、大変わかりやすく説

> んな日は心の中で、少しは私 らったことがありますが、そ

少しでもお役に立てればとの 中で患者さんの心のケアーに ました。 これからは、車中のお話の

思いです。

大変参考になったと思います

だくようお願いいたします。

にも増してご愛読いた

とになりました。

事務局が、編集を担当するこ

をさせていただく様になりま んが四年位になりますでしょ してから、定かではありませ

れて休みになってしまうと、 介護させていただいている者 出来ないような気がして落ち なんだかその一週間のシメが をさせていただいております のほうが、反対に精神的介護 つかないとまで言う程になり 途中、利用者の方が入院さ 私も主人の都合がどうして

すが、何年も続けてやる主人 たのもしくもあり小さな事で そんな主人を見ていると、

35552555385538558855885588555885558885558885558885558855588

法など現物にての講習があり った方等がおられたようで頭 送迎中にいろんな経験をなさ 践に役立ついろんな介助の方 午後からは、藤原さんの実 ボランティアさんの中には が下がる思いでした。 皆さんの熱心な受講ぶりに頭 気軽に出来るのではないでし っと障害者の方のお手伝いが 街にでかけた時など、ちょ 今日は一日ボランティアの

が下がりました。

奉仕の心

されました。また、

新役員も

「さわやか」ボランティア 谷 安さんの奥様

智代

MARKET SECTION OF THE SECTION OF THE

主人が通院介護のお手伝い。でも役に立ったのかしらとう れしく思ったりします。 ア。というヨコ文字があまり っております。 しでもお世話が出来ればと思 っております。 なじめないらしく、 主人は何故か: ボランティ 私もいずれ主人に見習い少 奉仕と言

アは奉仕の心だ、思いやりだ 本当のボランティアだとそん ケーションが出来てはじめて 利用者と介護者とのコミュニ なふうに。 本当の意味でのボランティ

編集後記

ます。 してきました。 合で発行してきたことになり で、今号で43号を迎えました 「さわやか」新聞も早いもの 基本的には、毎月1回の割 次号からは、「さわやか」 この間、江頭が編集を

お盆休みのお知らせ

8月12日~8月15日 「さわやか」事務局は休みます ボランティアの方で、送迎できる方は送迎 をされます。ご苦労様です。

援していきたいと思っており 微力ではありますけれど、応 が大きく見えます。 これからも、そんな主人を